

科目	英語コミュニケーションⅢ	学年	第3学年	開講	通年	必修	4単位
学習目標	第2学年で学んだことをふまえ、英文を読み理解し伝えることをさらに深める。教科書だけではなく、英語の小説や新聞を通して、様々な話題に触れる。						

教科書： CROWN English CommunicationⅢ  
 副教材： TACKLE40・共通テスト10分リスニングプレノート

学習計画及び評価方法

- a 知識技能
- b 思考・判断・表現
- c 主体的に学習に取り組む態度

学期	項目	単元	学習内容	学習のねらい	月	考查	評価の観点			
							a	b	c	
前期		Lesson 1 How Language Shapes Way We Think	言語・思考/講演・学校生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>●言語が思考にもたらす影響について、理解して考えを深めることができる。</li> <li>●講演で紹介された事例や講演者への感想・意見について、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。</li> </ul>	4	中間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		Lesson 2 Weak Robots	科学技術・社会/雑誌記事・地域での活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●手助けを必要とする(弱い)ロボットについて、理解して考えを深めることができる。</li> <li>●ロボットについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。</li> </ul>	5		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		Lesson 3 Fake News Is Everywhere: Beware	情報・社会/論説文	<ul style="list-style-type: none"> <li>●フェイクニュースの危険性と対処方法について、理解して考えを深めることができる。</li> <li>●フェイクニュースの例やSNSの功罪について、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。</li> </ul>	6		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		Lesson 4 Beyond What Nature Intends	科学技術・生き方/雑誌記事・地域での活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●最先端義足の開発者 Hugh Herr 氏の活動について、理解して考えを深めることができる。</li> <li>●困難を克服した有名人や手に入れた超常能力、記事への投書について、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。</li> </ul>	7		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
前期 授業評価								<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
後期		Lesson 5 How To Beat Procrastination	心理・行動/ブログ記事・学校生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「先延ばし癖」の克服方法について、理解して考えを深めることができる。</li> <li>●自分が先延ばしがちかどうかや先延ばし癖への対処法について、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。</li> </ul>	9	中間	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		Lesson 6 Today's Treasure, Tomorrow's Trash	環境・消費社会/論説文・地域での活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●家電・電子ゴミ問題、企業戦略と消費者運動について、理解して考えを深めることができる。</li> <li>●家電・電子機器の修理や家電・電子ゴミ問題への対応方法について、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。</li> </ul>	10		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		Lesson 7 Only a Camera Lens between Us	平和・国際貢献/雑誌記事・地域での活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●武装解除に携わる瀬谷ルミ子氏の活動について、理解して考えを深めることができる。</li> <li>●自分の人生に影響を与えたもの、紛争をなくせる可能性や世界平和のためにできることについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。</li> </ul>	11		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		Lesson 8 Super Clone Cultural Properties	芸術・文化遺産/インタビュー・地域での活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スーパークローン文化財や美術品の補修と複製について、理解して考えを深めることができる。</li> <li>●本文のどのクローン文化財を見たいか、どんな要素を付加したいかや、美術館の学芸員としてどのような複製展示を企画したいかについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。</li> </ul>	12		期末	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
後期 授業評価								<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

評価の観点	・「コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」で学んだ学習内容を踏まえ、ことばの学習を通じて、思考力、表現力の育成を促し、豊かな言語観を育成する。世界の中の日本、世界の中の自分を知ること、異なる文化を尊重する心を育むとともに、英語の学習を通じて、自らの力で考え、判断し、表現する力を身に付けているか。
評価方法	・定期考査・英単語テスト、および課題等提出物、授業の取り組み、出席状況などから総合的に評価